

外部評価軽減要件確認票

事業所番号	2390300396
事業所名	グループホーム彩りの泉

【重点項目への取組状況】

重点項目①	事業所と地域とのつきあい（外部評価項目：2）	評価
	町内会に加入し回覧板で情報を得たり、区長や民生委員に運営推進会議の資料を届ける際に町内の情報を得たり、施設の運営状況を伝えたりして地域との繋がりを深めている。町内の行事も少しずつ再開し、町内の年間計画に沿って「花いっぱい運動」などに参加している。散歩や公園に出かけた際に挨拶や声掛けをしたり、庭の花を頂いたりして交流を続けている。道に迷った入居者を保護して頂いたり、子ども110番に登録したりして地域の一員として共助の絆を深めている。歌やギター、サックスの演奏者を迎えるなどボランティアの受け入れもしている。	○
重点項目②	運営推進会議を活かした取組み（外部評価項目：3）	評価
	入居者、入居者家族、自治会長、民生委員長や民生委員、区政協力委員会委員長、いきいき支援センターの職員の参加を得て2か月に1回、対面や書面で開催をしている。運営状況や活動報告、ヒヤリハットや事故報告など行い、地域の情報も得ながら質疑応答を含め有意義な会議としている。頂いた意見や要望等は職員で話し合い、サービスの向上に活かしている。入居者家族には「彩りの泉便り」に運営推進会議の状況を簡単に載せ送付している。家族の参加は余り得られていない。	○
重点項目③	市町村との連携（外部評価項目：4）	評価
	いきいき支援センターの職員が運営推進会議に出席し協力関係を築いている。役所の情報や案内などはメールやファックスなどで情報交換を行っている。緊急性のある内容については電話で問い合わせたり、必要な書類などは郵送している。状況に応じて役所に向き事業所の実情やケアサービスの取組み、困りごとの相談など積極的に伝えている。行政からはファックスで研修案内はあるが、職員への参加依頼の方法を検討している。	○
重点項目④	運営に関する利用者、家族等意見の反映（外部評価項目：6）	評価
	入居者からは日々の関わりの中から思いを聞いている。意見や要望などは、申し送りノート等に記録して情報を共有し運営に反映させている。家族とはラインでのやり取りや写真を配信したり、面会時や着替え等の持参時などに意見や要望を聞き、ケアや業務改善に役立っている。「彩りの泉便り」を毎月発行し、入居者の日ごろの様子を写真やコメントを添え家族に安心感を届けている。目安箱を設置し意見を述べやすい環境を整えている。	○
重点項目⑤	その他軽減措置要件	評価
	○「自己評価及び外部評価」及び「目標達成計画」を市町村に提出している。	○
	○運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されている。	○
	○運営推進会議に市町村職員等が必ず出席している。	○
総合評価		○

【備考欄】

運営推進会議に家族の参加が余り得られていないため、参加されていない家族に会議の情報が伝わりにくい状況となっている。会議録を通して、事業所の運営状況や活動内容の他に、地域や役所の情報、事業所のサービスの内容や運営を客観的に知る良い機会であることを知って頂き、施設のサービスの質の確保や向上に繋げていくための手立てとして会議案内や議事録を家族全世帯に届け、少しでも多くの家族が参加できるような工夫が望まれる。

1. 外部評価軽減要件

- ① 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」及び「2 目標達成計画」を市町村に提出していること。
- ② 運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されていること。
- ③ 運営推進会議に、事業所の存する市町村職員又は地域包括支援センターの職員が必ず出席していること。
- ④ 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」のうち、外部評価項目の2、3、4、6の実践状況（外部評価）が適切であること。

2. 外部評価軽減要件④における県の考え方について

外部評価項目	確認事項
2. 事業所と地域のつきあい	(例示) ① 自治会、老人クラブ、婦人会、子ども会、保育園、幼稚園、小学校、消防団などの地域に密着した団体との交流会を実施している。 ② 地域住民を対象とした講習会を開催若しくはその講習会の講師を派遣し、認知症への理解を深めてもらう活動を行っている。
3. 運営推進会議を活かした取組み	(例示) ① 運営基準第85条の規定どおりに運用されている。 ② 運営推進会議で出された意見等について、実現に向けた取組みを行っている。
4. 市町村との連携	(例示) ① 運営推進会議以外に定期的な情報交換等を行っている。 ② 市町村主催のイベント、又は、介護関係の講習会等に参画している。
6. 運営に関する利用者、家族等意見の反映	(例示) ① 家族会を定期的（年2回以上）に開催している。 ② 利用者若しくは家族の苦情、要望等を施設として受け止める仕組みがあり、その改善等に努めている。 ③ 家族向けのホーム便り等が定期的（年2回以上）に発行されている。

【過去の軽減要件確認状況】

実施年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	R元年度
総合評価	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
実施年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度	R12年度
総合評価	×	○	○	○							